社会福祉法人興部町社会福祉協議会

平成28年度　事業計画

平成28年度社会福祉法人興部町社会福祉協議会

基 本 方 針（案）

平成28年度社会福祉法人興部町社会福祉協議会事業計画（案）

基　本　方　針

近年の少子高齢化や住民生活の多様化を背景に、人間関係の希薄化や家族機能が低下、孤立死や虐待など、痛ましい問題が発生しています。

こうした中、興部町社会福祉協議会は従前より地域福祉活動の中核として、地域における潜在ニーズの解決に向けた小地域福祉活動の展開やボランティア活動など、固有の生活課題を解決するための活動を展開し、地域住民の生活を支える使命があります。

社会福祉協議会を運営する経費、とりわけ地域福祉や介護を担う職員の人件費をはじめとする福祉団体支援の財源が厳しい状況は、補助金の削減や介護保険事業の見直しなどにより、数年来継続しております。

住民誰もが住み慣れた地域で安心、安全に生活し続けることのできる地域社会の実現に向け、その推進役となる「社会福祉協議会」の基盤の整備、さらには平成27年度の介護保険制度改正に伴い、住民と一体となる生活支援・介護予防を目的に推進される地域包括ケアシステムの構築・整備に向け、行政との一層の連携・協働を推進して参ります。

事業名　　【法人】

1.　　社協運営

事業計画

企画目的・効果

適切な会務の運営により法人としての透明性の確保を図り、社会福祉事業の健全発達を促進する。研修等を通じた役職員の資質向上、社会福祉活動へ関心を持ち、参加を促進していくことで活性化を促進する。これらの活動を通し、福祉活動を推進するための土台を作る。

事業対象者	町民全般

内容・計画

・三役会議　4回
・常任理事会　3回
・理　事　会　3回
・評議員会　3回
・監査4回（経理監査・事業監査）
・外部指導監査（吉岡経営センター）
・職員研修、管理（職員の資質向上）
・財務管理
・研修（役員・職員）
・運営会議

〈役職員研修等　14件〉

オホーツク管内社協会長局長会議①
全道社協会長局長研究協議会
網走管内社協職員連絡協議会自主研修
前道社協新任職員研修会
経理職員研修
北海道社会福祉大会
オホーツク管内社協局長会議
全道社協法人役員研修
オホーツク管内社協会長局長会議②
地域に理解され支持される社協づくり研修
全道社協職員研究協議会
オホーツク管内社協会長局長会議③
コミュニティワーク研修

＜福祉学習 体験学習・講師派遣 等＞
・町内の学校への福祉学習、総合学習への講師派遣
（高齢者疑似体験、車椅子体験、ボランティア論 等）
・町内での勉強会等への協力
（ふまネット等）
・紋別看護学院への講師派遣
（社会福祉協議会とは、ボランティア論）

事業名　【法人】

1.　社協運営

収支予算

収入	合計 17,917,000 円	支出	合計 17,917,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
会費収益	1,961,000	1,993,000
個人会費収入	1,591,000	1,627,000
法人会費収入	120,000	120,000
特別会費収入	220,000	216,000
団体会費収入	30,000	30,000
寄附金収入	1,650,000	1,650,000
経常経費寄附金収入	1,650,000	1,650,000
経常経費補助金収入	13,802,000	14,164,000
国庫補助金収入	0	0
人件費補助金収入	13,352,000	13,714,000
運営補助金収入	450,000	450,000
受取利息配当金収入	2,000	2,000
その他の収入	26,000	18,000
雑収入	26,000	18,000
前期末支払資金残高より	476,000	0
計	17,917,000	17,827,000

	今年度予算	前年度当初予算
人件費	13,352,000	13,714,000
役員報酬	3,105,000	3,105,000
職員給与	6,631,000	6,897,000
職員賞与	1,524,000	1,518,000
中小企業退職金共済掛金	306,000	414,000
法定福利費支出	1,786,000	1,780,000
事業費	15,000	14,000
通信運搬費	10,000	12,000
消耗品費	5,000	2,000
事務費	3,032,000	2,608,000
福利厚生費	43,000	47,000
職員被服費	0	0
旅費交通費	278,000	222,000
研修研究費	436,000	486,000
事務消耗品費	445,000	450,000
印刷製本費	77,000	77,000
通信運搬費	317,000	270,000
会議費	5,000	5,000
業務委託費	98,000	97,000
手数料	34,000	40,000
保険料	258,000	0
賃借料	327,000	336,000
土地・建物賃借料	50,000	50,000
租税公課	65,000	0
保守料	68,000	70,000
渉外費	82,000	82,000
諸会費	205,000	215,000
車輌燃料費	168,000	161,000
車両費支出	76000	
積立資産支出	1,000	1,000
興部町社協積立資産支出	1,000	1,000
サービス間繰越金支出	1,517,000	1,490,000
計	17,917,000	17,827,000

事業名　　【法人】

2.　　社協運営事業（社協広報事業）

事業計画

企画目的・効果

町民のみなさんに、社協が何をしているところなのか、いただいた寄附や募金を何に使っているのかを、わかりやすく伝え事業への理解や意見を求める。また活動の周知をし利用しやすい環境を整える。

事業対象者	町民全般

内容・計画

①社協だよりの発行
月1回の広報紙の発行を通じ、社協活動・福祉情報・サービス情報の啓発に努め、町民がサービス等に参加・利用しやすい環境づくりを行う。（毎月15日発行）

内容
・総務　・デイサービス　・高齢者支援ハウス　・地域事業
・共同募金　・ボランティアセンター事業　・寄付金報告　等

収支予算

収入	合計 248,000 円	支出	合計 248,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
サービス区分間繰入金収入	248,000	293,000
計	248,000	293,000

	今年度予算	前年度当初予算
事務費	248,000	293,000
広報費	248,000	293,000
計	248,000	293,000

事業名　　【法人】

3.　　社協運営事業（機材貸し出し事業）

事業計画

企画目的・効果

地域の福祉活動への映像機器の貸出しを行い、利用いただくことで福祉活動の啓発・充実につなげる。
町内の葬儀等で希望される自治会にパソコン・ﾌﾟﾘﾝﾀｰ等の貸出を行い、親族・町内会の負担の軽減につなげる。

事業対象者	全町民

内容・計画

①地域の福祉活動等への機材の貸し出し
・自治会福祉活動等への機材、DVD等の貸出し
（プロジェクター・スクリーン・DVDプレーヤー・スピーカーなど）
地域の集まりや交流会等で使用いただくことで、内容を広げ、社会福祉事業・共同募金事業の映像化を合わせて実施し、地域住民へのわかりやすい周知を行う。

②葬儀用具貸し出し
・葬儀に伴う使用用具の貸出し支援を行い、親族・自治会負担の軽減を図る

※利用料

・プロジェクター・スクリーン・ ・パソコン・プリンターの貸し出し・・・・・・・・ （集会看板、献花札・葬儀役員などの印刷が可能）	1回	1,000円
・献花札　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1枚	50円
・ロール紙（葬儀役員など）・・・・・・・・・・・・・・	1枚	200円

収支予算

収入	合計　5,000　円	支出	合計　5,000　円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
事業収入	1,000	2,000	**事業費**	5,000	15,000
利用料収入	1,000	2,000	消耗器具備品費	5,000	15,000
サービス区分間繰入金収入	4,000	13,000			
計	5,000	15,000	計	5,000	15,000

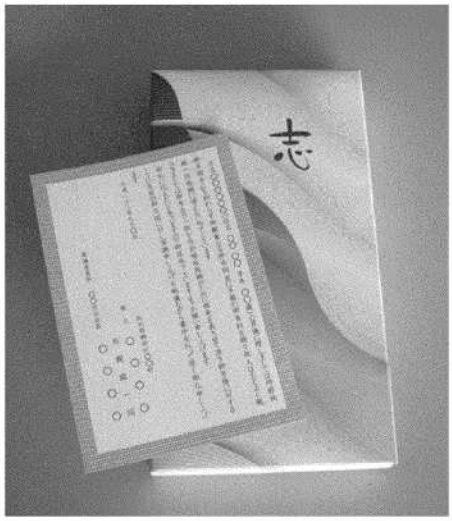
事業名　　【法人】

4.　　葬儀支援サービス

事業計画

企画目的・効果

会員（全町民）に対する追悼の意を表すとともに、親族または自治会等の負担の軽減を図る。



事業対象者	全町民

内容・計画

①会葬礼状発行事業
・葬儀に伴う会葬礼状（はがき代）を全額負担

支援の流れ
（1）自治会葬儀担当者：親族と事業利用意思確認、ソーゴーへ発注
（2）自治会担当・親族にてソーゴー(株)担当者と原稿確認
（3）ソーゴーにて印刷、納品

※休日・祝祭日の対応について
興部支店では担当者不在となります。紋別本社☎0158-24-2625
Fax0158-23-2622へご連絡をお願いします。
【上記で連絡が取れない場合は下記へ】
①TEL　090-3777-8921（ソーゴー佐藤様）
②TEL　080-5832-4628（ソーゴー加藤様）

※照見寺様は会葬礼状発注・追加等の連絡先ではありません。

収支予算

収入	合計 43,000 円	支出	合計 43,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
サービス区分間繰入金収入	43,000	54,000
計	43,000	54,000

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	43000	54,000
印刷製本費	43,000	54,000
計	43,000	54,000

事業名　　【法人】

5.　　戦没者遺族対策　［町事業連携協力］

事業計画

企画目的・効果

本町出身の戦没者の御霊に対し、追悼の誠を捧げるとともに、これら戦没者の犠牲の上にもたらされた平和への誓いを新たにすることを目的とする。

事業対象者	戦没者遺族

内容・計画

①慰霊祭忠魂碑管理

②興部町戦没者追悼式準備
- 忠魂碑の清掃依頼
- 物品の発注

③当日
- 忠魂碑参拝準備（テーブル・供花・ローソク準備）、片づけ
- 参拝者への対応
- 引き出物準備

④助成支援
- 興部町遺族会　旭川護国神社参拝補助
- 興部町遺族会　網走地区連合遺族会研修参加補助

収支予算

収入	合計 90,000 円	支出	合計 90,000 円

（収支差額　0　円）

（円）

	今年度予算	前年度当初予算
経常経費補助金収入	90,000	90,000
戦没者遺族対策費補助金収入	90,000	90,000
計	90,000	90,000

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	50,000	50,000
消耗器具備品費	20,000	20,000
諸謝金	30,000	30,000
助成金支出	40,000	40,000
計	90,000	90,000

事業名　　【法人】

6.　　移送サービス車輌整備　［町事業連携協力］

事業計画

企画目的・効果

普通車両での移動困難な高齢者・重度身障者の移動に使用可能な車輌の整備を通じ、町移送サービス事業と連携し、町内在住の対象者の福祉の向上を図る。

事業対象者	町基準対象者

内容・計画

・車両点検
・走行管理
・身障用リフトのメンテナンス

車種
・トヨタ　ハイエース（ロングボディ）
積載
・車イス　2台
・ストレッチャー　1台

収支予算

収入	合計 439,000 円	支出	合計 439,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
経常経費補助金収入	439,000	259,000
地域福祉活動費補助金収入	439,000	259,000
計	439,000	259,000

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	439,000	259,000
消耗器具備品費	20,000	20,000
保険料	138,000	108,000
車輌費	182,000	97,000
車輌燃料費	28,000	34,000
租税公課	40,000	0
手数料	1,000	0
修繕費	30,000	0
計	439,000	259,000

事業名　【地域福祉】

7.　自治会福祉活動事業

事業計画

企画目的・効果

自治会・自治会福祉委員と協働し、交流や研修の推進を行うとともに、定期的な見守り活動等への情報提供を行い、地域での支え合いを推進することを目的に行う。

事業対象者	町民全般

内容・計画

①福祉委員活動推進会議　実施回数：年2回

②声かけ見守り訪問活動　実施回数：年2回
- 対象：独居世帯65歳以上・夫婦、同居世帯75歳以上
- 見守り訪問時粗品（町指定ごみ袋、赤色小サイズ）
- 助成金…対象者数×@500（年2回助成）

③たすけあい活動
- 自治会単位での交流会・各種研修会などの実施
  1.自治会全体での交流会の実施
  2.高齢者のみでの交流会の実施
  3.災害対策の実施
  4.小地域サロンの実施
  5.その他
- 助成金
  上記区分1種類実施…5,000円　2種類以上…10,000円

④たすけあい活動推進研修会の実施

⑤レクリエーション用具の貸し出し

収支予算

収入	合計 1,234,000 円	支出	合計 1,234,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
経常経費補助金収入	451,000	625,000
地域福祉活動費補助金収入	451,000	625,000
共同募金配分金収入	140,000	174,000
一般募金配分金収入	140,000	174,000
サービス区分間繰入金収入	643,000	503,000
計	1,234,000	1,302,000

（円）

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	254,000	322,000
消耗器具備品費	122,000	199,000
保険料	21,000	21,000
諸謝金	30,000	60,000
通信運搬費	21,000	21,000
手数料	20,000	20,000
会議費	10,000	1,000
旅費交通費	30,000	0
助成金費用	980,000	980,000
計	1,234,000	1,302,000

事業名　【地域福祉】

8.　福祉活動助成事業

事業計画

企画目的・効果

福祉団体活動を支援し、活動をより円滑に進めていただく事を目的に行う。

事業対象者	町内福祉団体

内容・計画

福祉団体へ助成支援

① 老人クラブ連合会	80，000円
② 身体障害者福祉協会	40，000円
③ 母子寡婦会	40，000円
④ 子ども会	20，000円

収支予算

収入	合計 180,000 円	支出	合計 180,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
サービス区分間繰入金収入	180，000	180，000	助成金費用	180，000	180，000
計	180,000	180,000	計	180,000	180,000

（円）

事業名　【福祉サービス】

9.　心配ごと相談

事業計画

企画目的・効果

町民の抱える悩み、問題点について相談を受け、適切な機関の紹介や問題解決の道筋について相談をすることを目的とする。

事業対象者	町民全般

内容・計画

① 月曜日～金曜日

② 8:30～17:30まで

収支予算

収入	合計 1,000 円	支出	合計 1,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
サービス区分間繰入金収入	1,000	3,000
計	1,000	3,000

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	1,000	3,000
消耗器具備品費	1,000	3,000
計	1,000	3,000

事業名　【福祉サービス】

10.　応急援護資金貸付

事業計画

企画目的・効果

生活困難な興部町民に対し、独立の生計をたてるに必要な資金を貸付けることを目的とする。

事業対象者	低所得世帯

内容・計画

①対象者
本町に居住し、低所得のため不測の出費等によって生活をおびやかされ、資金の融資を他から受けることが困難な世帯（生活保護世帯を除く）

②貸付限度額
1世帯　50,000円以内

③貸付期間
措置期間1ヶ月を含む6カ月以内（無利子）

収支予算

収入	合計 100,000 円	支出	合計 100,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
貸付事業収入	100,000	100,000	**貸付事業支出**	100,000	100,000
返還金収入	100,000	100,000	貸付金支出	100,000	100,000
財務活動収入	0	20,000	**サービス区分間繰入金支出**	0	20,000
長期貸付金償還金収入	0	20,000			
計	100,000	120,000	計	100,000	120,000

事業名　【在宅福祉サービス】

１１．　在宅給食サービス事業

事業計画

企画目的・効果

定期的に安定した食事を届けることにより、対象者の健康維持を図るとともに、食生活の改善、孤独感の解消、潜在する福祉ニーズの把握などを行い、福祉の向上に寄与するものとする。

事業対象者	おおむね65歳以上の独居・75歳以上の夫婦世帯、40歳以上の障がい者世帯

内容・計画

本人やご家族などからの事業利用希望をいただき
聞き取りを行ったうえで、支給が適正か検討を行い決定する。

① 毎週木曜日　夕食を配食

② 利用料　300円

③ 配食ボランティア団体「つくしんぼう」協力のもと実施

収支予算

収入	合計 846,000 円	支出	合計 846,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
経常経費補助金収入	210,000	326,000
地域福祉活動費補助金収入	210,000	326,000
共同募金分配金収入	100,000	0
一般募金配分金収入	100,000	0
事業収入	229,000	276,000
利用者負担	229,000	276,000
サービス区分間繰入金収入	307,000	407,000
計	846,000	1,009,000

（円）

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	846,000	1,009,000
消耗器具備品費	11,000	10,000
保険料	81,000	81,000
車輌費	91,000	135,000
車輌燃料費	55,000	61,000
通信運搬費	4,000	2,000
業務委託費	579,000	695,000
租税公課	25,000	25,000
計	846,000	1,009,000

事業名　【在宅福祉サービス】

１２.　在宅ライフサポート事業（在宅寝たきり高齢者等生活援助事業）

事業計画

企画目的・効果

在宅で寝たきりの高齢者等の方々に介護用品を支給し、日常生活の援助と経費負担の軽減を図るものとする。

事業対象者	町内に在住し要介護度2以上の高齢者

内容・計画

・ケアマネージャー、また本人などからの事業利用希望をいただき、聞き取りを行ったうえで、支給が適正か検討を行い決定する。

① 支給タイプ

① 偶数月　介護パンツ
　奇数月　尿とりパッド
② 毎月　介護パンツ
③ 毎月　介護パンツ＋尿とりパッド
（枚数に関係なく1袋単位で支給）

② 利用料

介護パンツ　600円
尿とりパッド　200円

③ サービス利用者宅への配達業務

収支予算

収入	合計 226,000 円	支出	合計 226,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
経常経費補助金収入	99,000	119,000
地域福祉活動費補助金収入	99,000	119,000
共同募金分配金収入	30,000	30,000
一般募金配分金収入	30,000	30,000
事業収入	48,000	48,000
利用料収入	48,000	48,000
サービス区分間繰入金収入	49,000	32,000
計	226,000	229,000

（円）

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	226,000	229,000
介護用品費	226,000	226,000
通信運搬費	0	3,000
計	226,000	229,000

事業名　【地域福祉】

１３.　歳末たすけあい事業　［共同募金委員会委託事業］

事業計画

企画目的・効果

共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開するものへの協力を行う。

事業対象者	・70歳以上の独居世帯で年末をおひとりで過ごされる方 ・80歳以上の高齢者夫婦世帯で年末をご夫婦のみで過ごされる方

内容・計画

平成27年度実施事業
「年末おせち料理配布事業」

平成28年度実施事業（予定）
「年末おせち料理配布事業」
（検討事項）
・おせち1個当たりの単価について
・12月31日当日の配達時間について

収支予算

収入	合計 280,000 円	支出	合計 280,000 円

（収支差額　0　円）

（円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
共同募金分配金収入	250,000	176,000	事業費	280,000	202,000
歳末たすけあい配分金収入	250,000	176,000	食糧費	280,000	180,000
			消耗器具備品費	0	18,000
			通信運搬費	0	4,000
事業収入	30,000	26,000			
利用料収入	30,000	26,000			
計	280,000	202,000	計	280,000	202,000

事業名　【地域福祉】

１４．　ボランティアセンター運営事業

事業計画

企画目的・効果

ボランティア活動及び町民活動の推進・啓発やボランティア活動者への情報の提供、連絡調整など、ボランティアに係る業務全般を目的とする。

事業対象者	町民全般

内容・計画

① ボランティア活動の推進・啓発
② ボランティア登録、管理、連絡調整
③ ボランティア登録者への活動保険加入手続き
④ ボランティアに関する研修会
⑤ 団体支援、助成
　①配食ボランティア「つくしんぼう」

⑥ 研修、イベント参加
　（ボランティア参加）
　　①ボランティア愛ランドin北海道
　　②管内ボランティアフォーラム
　（職　員）
　　①管内ボランティア活動推進会議
　　②ボランティアコーディネーター資質向上研修会
　　③市町村ボランティアセンター運営協議会

収支予算

収入	合計 289,000 円	支出	合計 289,000 円

（収支差額　0　円）

（円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
経常経費補助金収入	92,000	155,000	事業費	93,000	93,000
地域福祉活動費補助金収入	92,000	155,000	消耗器具備品費	60,000	60,000
			保険料	33,000	33,000
共同募金分配金収入	25,000	70,000	事務費	106,000	89,000
一般募金配分金収入	25,000	70,000	研修研究費	106,000	87,000
			渉外費	0	2,000
サービス区分間繰入金収入	172,000	107,000	助成金費用	90,000	150,000
計	289,000	332,000	計	289,000	332,000

事業名　【地域福祉】

１５．　災害ボランティアスクール事業

事業計画

企画目的・効果

災害に対応する為、地域での災害イベントと協働し、災害に対する準備を継続して行う事を目的に行う。

事業対象者	町民全般

内容・計画

行政や各団体が行う防災訓練や災害対策に協力・連携し災害に対する準備を行う。

・9月頃…町主催避難訓練

支援ハウス入居者が避難訓練に参加します。

収支予算

収入	合計 1,000 円	支出	合計 1,000 円

（収支差額　0　円）

（円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
サービス区分間繰入金収入	1,000	10,000	事業費	1,000	10,000
			消耗器具備品費	0	10,000
			燃料費	1,000	0
	172000			90,000	
計	1,000	10,000	計	1,000	10,000

事業名　【受託事業】

16.　生活福祉資金貸付　［北海道社協委託事業］

事業計画

企画目的・効果

低所得者世帯などに対して、低利または無利子での資金の貸し付けと必要な援助指導を行うことにより、経済的自立や生活意欲の助長促進、在宅福祉や社会参加を図り、その世帯の安定した生活を確保することを目的とする。

事業対象者	各制度対象者

内容・計画

下記の資金貸付手続きを地域民生委員のご相談をいただきながら実施。

① 生活福祉資金

② 教育支援資金

③ 総合離職者支援

④ 特別緊急小口資金

⑤ 臨時特例つなぎ資金
※資金支給決定機関＝道社協

収支予算

収入	合計 72,000 円	支出	合計 72,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
受託金収入	72,000	71,000	**事務費**	38,000	37,000
都道府県社協受託金収入	72,000	71,000	研修研究費	31,000	30,000
			事務消耗品費	4,000	4,000
			通信運搬費	3,000	3,000
			助成金費用	34,000	34,000
計	72,000	71,000	計	72,000	71,000

事業名　【受託事業】

17.　日常生活自立支援　［北海道社協委託事業］

事業計画

企画目的・効果

認知症高齢者など判断能力が十分でない人などが、地域で安心して日常生活が送れるよう、福祉サービスなどの利用手続きや日常的金銭管理などを援助する。

事業対象者	町民全般

内容・計画

①支援が必要な方のニーズ調査活動

②住民説明
- ・制度理解の推進
- ・生活支援員増加・育成へ取り組み

③援助内容
（1）福祉サービスの利用援助
（福祉サービスの情報提供、苦情解決制度の利用の援助）
（2）日常的金銭管理サービス
（預貯金の預け入れの手続き、公共料金などの支払い）
（3）書類等の預かりサービス
（通帳、印鑑などの保管）

④対象者
認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで判断能力が十分でないため、権利の主張や行使が困難な人

収支予算

収入	合計 187,000 円	支出	合計 187,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
受託金収入	187,000	167,500	**事務費**	56,000	52,060
			研修研究費	45,000	41,060
都道府県社協受託金収入	187,000	167,500	事務消耗品費	10,000	5,000
			通信運搬費	1,000	6,000
			サービス区分間繰入金支出	131,000	100,440
計	187,000	167,500	計	187,000	152,500

事業名　【受託事業】

18.　高齢者等除雪サービス　【町委託事業】

事業計画

企画目的・効果

高齢者や障害者等の世帯が、冬期間においても安心して快適に生活できるように、自力で除雪が困難な世帯に対し、地域において除雪体制の構築を図るとともにこれらの世帯の除雪に要する経費に対して援助を行い、在宅生活を支援することを目的とする。

事業対象者	65歳以上の独居・夫婦世帯

内容・計画

①対象者：おおむね65歳以上の一人暮らしもしくはご夫婦で暮らす世帯で虚弱・障害等の理由で除雪ができない、町内に身寄りのない世帯
②対象期間：12月1日～3月31日
③事業内容：各自治会の協力員の支援により、町の「除雪サービス判定会議」にて決定された利用者へ玄関前から公道まで(幅約1.5m程)の除雪を行う。除雪支援を行う自治会に対し、除雪事業経費として助成を行う。

※委託元である町及び自治会連合会との協議の上、平成26年度から小型除雪機、乗用型除雪機(トラクター・ショベル)での除雪についても助成対象とする。

収支予算

収入	合計 905,000 円	支出	合計 905,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
受託金収入	905,000	880,000
高齢者等除雪サービス事業受託金収入	905,000	880,000
計	905,000	880,000

(円)

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	35,000	25,000
保険料	3,000	5,000
通信運搬費	15,000	13,000
手数料	6,000	6,000
租税公課	0	1,000
消耗品費	3,000	0
賃借料	8,000	0
助成金費用	870,000	855000
計	905,000	880,000

事業名　　【在宅福祉サービス】

19.　　ホームヘルプサービス

事業計画

企画目的・効果

適正な運営を確保するために事業所の介護福祉士又訪問介護研修修了者が要介護状態要支援状態にある高齢者に対し適正な指定訪問介護及び指定介護予防訪問介護を提供する

事業対象者	要支援または要介護の認定を受けている方

内容・計画

運営

（1）サービス担当者会議
サービス提供責任者が出席しケース検討会議を行います。

（2）ヘルパー・グループ会議・研修
ヘルパーが選択した課題について会議や勉強会を開催します。

年間予定
①ヒヤリハット・苦情事例検討
②緊急対応と緊急処置（誤嚥・誤飲・転倒）
③家事援助（生活援助）調理編・掃除編
④事例検討
⑤各種研修会への参加
新任介護職員研修・スキルアップ研修・
ホームヘルプサービス事業経営セミナー
苦情解決システム研修

グループ会議として
*ヘルパー間での情報交換やスキルアップを行います。
*各事例検討にて業務改善を図ります。

サービス

訪問介護事業
介護予防訪問介護事業

*月曜～土曜日（午前６時～午後１０時）
（入浴・排泄・食事介助・掃除・調理・買い物）
生活に関する相談・助言・健康状態の確認、
その他必要な日常の支援を行います。

事業名　【在宅福祉サービス】

20.　デイサービス（指定管理者制度）

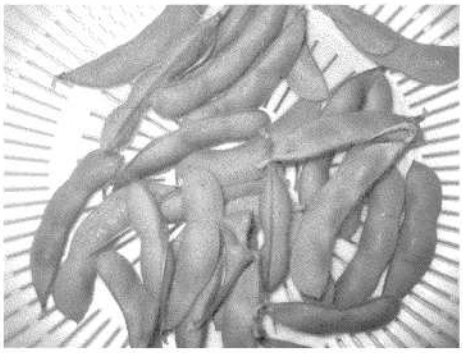
事業計画

企画目的・効果

・安心・安全・居心地のいい場所にするため、常に「思いやり」や「やさしさ」のある、ご利用者様の立場に立ったサービスの提供に努めます。

・介護計画に基づいたサービスを通して、利用者様やご家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。

デイだより「ホット☆デイ☆ホット」



デイの畑で収穫した枝豆

地元中学生による福祉学習

デイ祭りでの大正琴演奏

事業対象者	要支援または要介護の認定を受けている方

内容・計画

運営

・各種会議の開催及び参加

（１）居宅介護支援事業所が主催するサービス担当者会議において同一利用者に関わる多機関に所属する異なる職種との連携を図り、問題解決を行ないます。

（２）デイミーティングにおいて常勤・非常勤の全員が参加し、各議題に対する事例を検討することで、情報共有や、業務改善を図ります。

・ボランティア、実習生の受け入れ

（１）年間を通してボランティア(慰問等)、教員免許取得の学生や地元の中高生の介護実習の受け入れを積極的に行ないます。

・各種研修への参加

（１）北海道デイサービス協議会、老人福祉施設協議会等の研修に参加し、他施設との連携を図り、職員のスキルアップを目指します。

・定期的な機関紙の発行

（１）デイだより「ホット☆デイ☆ホット」を年６回発行し、利用者様、ご家族へ施設利用における情報をお届けします。

サービス

・ 通所介護事業

・ 介護予防通所介護

※ 月曜日～土曜日　（午前１０時～午後３時３０分）
（入浴・体操・歌・レクリエーション）
生活等に関する相談・助言、健康状態の確認、
その他必要な日常生活上の支援を行ないます。

・季節行事　誕生会
お花見バスハイク
七夕短冊作り
クリスマス会
豆まき　等

・創作活動　畑作りや収穫祭
文化祭作品制作及び作品見学
習字・裁縫など趣味活動　等

・イベント行事　デイ祭り
カラオケ大会
サークル・学生等による演奏会　等

事業名　　【在宅福祉サービス】

21.　　障がい者自立支援事業

事業計画

企画目的・効果

自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできるよう障がい者自立支援を提供する。

事業対象者	障害者認定を受けている方

内容・計画

運営

（１）ヘルパー・グループ会議・研修
ヘルパーが選択した会議や勉強会を開催します。

年間予定
①ヒヤリハット苦情検討
②緊急対応と緊急処置（誤嚥・誤飲・転倒）
③家事援助（生活援助）調理編・掃除編
④事例検討
⑤各研修への参加
*ヘルパー間での情報交換やスキルアップを行います。
*各事例検討にて業務改善を図ります。

サービス

障害者自立支援事業
*月曜～日曜日（３６５日・３８０時間）
（午前９時～午後１０時）
（入浴・排泄・掃除・通院乗降・見守り援助）
生活に関する相談・助言・健康状態の確認その他
必要な日常の支援を行います。

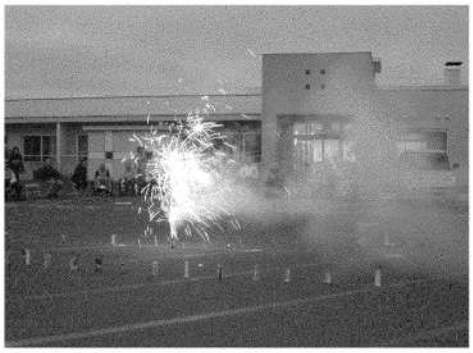
事業名　【在宅福祉サービス】

23.　高齢者生活支援ハウス（指定管理事業）

事業計画

企画目的・効果

高齢者に対して、介護支援機能、居住機能および交流機能を総合的に提供する。高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるように支援し、高齢者の福祉の増進を図ることを目的とします。



事業対象者	家族等の援助を受けることが困難であり、独立して生活することに不安のある方

内容・計画

運営

（1）高齢のため居宅において生活に不安のある方に対し、必要に応じ住居を提供。
（2）居住部門利用者に対する各種相談、助言を行なうとともに２４時間体制援助及び緊急時の対応を行なう。
（3）居住部門の利用者が虚弱化等に伴い、通所介護、訪問介護などの介護サービス及び保健福祉サービスを必要とする場合は、必要に応じ利用手続の援助等を行なう。
（4）利用者と地域住民の交流を図るための各種事業及び交流のための場の提供を行なう。

サービス

- 24時間体制援助
  （見守り、コール対応・定期受診・救急連絡など）
- お楽しみ会（月1回）など季節行事の実施）
- 買物ツアー
  （春・秋～紋別 ホーマック、ツルハ、ＣＩＴＹ、町内のお店）
- 花火大会
- ジンギスカンパーティー
- ボランティアとの交流（企業ボランティア）
- 地域学生吹奏楽演奏
- 夏祭り見学ツアー